# 広報 いずみざき

**村づくり五原則**

一、皆んなで手をつなぎ生きがいと幸せをつくろう。
一、きれいな環境と健康なからだをつくり快適な生活をめざそう。
一、知性と教養を高め文化の営みをさかんにしよう。
一、働く喜びを味わい豊かな生産を上げよう。
一、皆んなで心を合わせ平和で明るい郷土をつくろう。

昭和61年６月１日発行　（第２２７号）　編集・泉崎村役場総務課　印刷・野木印刷所

## 美しい郷土はみんなの手で……

**昭和61年**

**6月号**

**環境美化は**
**みんなの力で**

清潔で花のある明るい村づくりは村民の皆様一人一人の力があわさって初めて実現するものです。

環境を整備し美化することはそこに住む私達の心に潤いと豊かさとそしてやさしさを育んでくれます。

ゴミ一つない村を目指して心と力を結集しましょう。

〈村のうごき〉

| | 人口 | 人口 | 合計 | 世帯数 |
|---|---|---|---|---|
| 今月（５月１日現在） | 男 2,922人（＋10） | 女 3,002人（＋25） | 5,924人（＋35） | 1,270戸（＋26） |
| 前月（４月１日現在） | 男 2,912人 | 女 2,977人 | 5,889人 | 1,244戸 |

# クリーンアップ

## ゴミーつない村づくり

# ボランティア活動花盛り

清潔で住み良い村づくりは自分達の手でと、今ボランティア活動の気運が盛り上がりをみせています。婦人会、老人クラブ、日赤奉仕団、自治組合、中学生と各種団体、さまざまな分野で活動が始まっています。この村を美しくしようと思う心がやがて全村民の皆様の心となり力となって、ゴミ一つない清潔な村が生れることを願ってやみません。

## 老人クラブでは

### 老人パワーで花を咲かせます。

道路沿の花だんづくり、草苅り、学校の草むしり、墓地清掃、そして桜の木を植えたりと、今老人クラブの皆さんは一生けん命に環境美化に頑張っています。

去る五月十二日の村老人クラブ連合会役員会でも、六十一年度の事業計画の中でもなお一層環境美化の清掃奉仕作業を推し進めることを計画しました。

## 関平婦人会では

### 空カン拾い　毎年実施

関平婦人会では、道端の空カンゴミ拾いを毎年実施しています。今年も去る四月二十七日(日)早朝全会員で実施しましたがその空カン、ゴミの多さに改めて、おどろき、「ノーポイ」運動も併せて実施してはと話し合いました。

## 中学生は…

自分達が使用する公共施設は自分達の手で清掃しようと農業者トレーニングセンターを清掃。

カとハエのいない村づくり

# みんなの力で

## 泉崎村赤十字奉仕団では

### 愛の奉仕さっそく実践！

去る五月一日から五日までの五日間、村のメーンストリートである役場前のグリーンベルトの草むしり、空かん、ゴミ拾いの清掃作業を実施しました。毎朝六時から七時まで、本柳タイ委員長はじめ全団員（二十五名）は、ゴミ一つない村づくりに奉仕できればと爽やかな笑顔で作業していました。

〝快適な環境〟は手をこまねいていてはつくれません。私達一人一人のちょっとした心づかい、すぐにでもできることをすぐ実践する心がまえにより環境は美しくなります。空カン、ゴミをすてない、排水をたれ流しにしない、公共施設を使用後は、清掃する。毎日通る道路の雑草が目についたら苅払う等誰れにでもすぐにでもできることです。

皆んなが住むこの泉崎村をゴミ一つない村にしてみようではありませんか。

## 泉崎ニュータウンでは

ニュータウン自治組合では、月一回（日曜日）各家庭の廃棄物を持ちよって処分したり、道路の空カン、ゴミ拾いを実施しています。

## 空き缶は〝ゴミ〟それとも〝資源〟

### 心がけしだいでどちらにもなります

「持ち運びに便利だから」「自動販売機などから手軽に買えるから」などの理由で、ジュースやビールなどの缶入り飲料が大モテです。一年間に飲まれる数は、何と百億個。十数年前に比べて、約十倍に膨れ上がった計算です。

確かに、手軽で、丈夫で、保存のきく缶入り飲料は、消費者にとって大きな魅力。しかしその一方で、投げ捨てられた空き缶が、日本の自然や町並みを汚しています。

環境庁が調べた「空き缶の役げ捨て理由」を見てみると、近くにゴミ箱がなかったから（四三％）、自動車に乗っていて始末に困ったから（一四・六％）、ゴミ箱や家まで持ち運びが面倒だったから（一一・九％）などが多く挙げられていました。

このような理由で投げ捨てられた空き缶は、地域の住民やボランティアの人たちの手によって一つ一つ拾われます。拾われた空き缶は、環境庁の調査で分かっているものだけで、一年間に四億四千万個、実際はこれよりはるかに多い数字になるはずです。しかし、いくら拾っても、次から次へと捨てていく人が後を断たず、どうにもならない、といった声も強くなっています。

空き缶を投げ捨てた経験のあるあなた、道路や公園はゴミ捨て場ではありません。あなたの捨てた空き缶が、だれかの手を煩わす。この言葉をもう一度かみしめてみてはいかがですか。

## 道路はゴミ捨て場ではありません

# ビックなプレゼント

## 青少年健全育成に役立てて と 吉田さん百万円寄附

このほど吉田正衛氏（有福南建設社長）より大型バス購入資金として村に対し一〇〇万円の大型寄附がありました。

村の体育施設も大幅に拡充、整備され利用価値も増大し、また学校間のスポーツ交流遠征、社会教育、体育の分野でも他町村との交流が活発になっており、その足となるバスの購入は村全体の願いでありましたところにこのビックプレゼントに大喜びです。

五月上旬に六〇人乗りの大型バスが購入されました。

吉田社長は「スポーツは青少年の非行化防止、健全育成の特効薬、さらに地域間の交流の足として活用していただければ幸いです。」と語ってくれました。

村ではこのご厚情に報いるべく、バス利用計画をたて大いに活用するとともに、スポーツを通して、青少年の健全育成に更に力を入れて取組んでいます。

（ありがとう：吉田さん）

# 鯉 生きた教材

## 泉崎一小へ 寄贈

（橋本昭二さん）

このたび、泉崎村『まんぷく食堂』店主、橋本昭二さんから、ひ鯉二匹、ま鯉五匹が泉崎第一小学校に寄贈され、澄みきった同校洗心池で、元気に泳いでいます。子ども達は、スイスイ泳ぐ鯉を見て大はしゃぎ。これからしっかり世話をして、もっと大きく育てようとはりきっています。

勉強や運動に一生懸命とりくんだ子ども達は、きれいな水の中で元気に泳ぐ鯉を眺めて、疲れを癒し、和やかな気持にさせられていることと思います。

橋本さん、有難うございます。これから、みんなで大切に育てていきたいと思います。

（洗心池で鯉を観賞する…）

# 赤十字奉仕団ケアハウス慰問

去る五月一日泉崎村赤十字奉仕団員（委員長本柳タイ）は、四月にオープンした特別養護老人ホーム「ケアハウス泉崎」に施設慰問し、入所されたお年寄りに少しでも役立てばと団員がもちよったおむつ百枚を贈りました。その後施設長から施設の入所状況について説明を受け、明るくて快適な施設内を見学しました。

（おとしよりへプレゼント）

# 感謝状

去る五月十五日、老人福祉センターで村老人クラブ連合会総会が開催されました。その席上、単位老人クラブで永年会長、副会長として、老人会活動に貢献された次の方に感謝状が贈られました。

◎荒井　武さん（宿舘）
◎中野目トミさん（宿舘）
◎五十嵐重雄さん（踏瀬）

# 泉崎ニュータウン自治組合

昭和五十七年に着工し、昭和五十九年に完成しました全四百区画の分譲地も、三百四十区画売約済となりました。

購入者の範囲をみると

**地域別** 県内二百四十九区画、県外九十一区画

**年令別** 三十一才から四十才七十区画、四十一才から五十才六十区画と多く、

**職業別** 会社員、自営業の順となっております。

現在、二十二戸が建築され、二十二世帯が住居しており、住居者の皆さんで、泉崎ニュータウン自治組合を結成しました。これから、地域のみなさんと接する機会も多くなってくると思いますのでよろしくお願いします。

## 仲間入りしました

自治会長　吉田　甲
副　〃　志子田新二郎
会　計　倉上臣永

| No. | 氏名 | 番地 | 前住所 | 電話 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|
| 1 | 臼井　武男 | 八雲神社1－1 | 静岡市 | (53)3469 | |
| 2 | 小林　俊道 | 1－4 | 白河市 | 2192 | |
| 3 | 佐藤　康吉 | 4－6 | 〃 | 2442 | |
| 4 | 志子田新二郎 | 5－6 | 〃 | 2795 | 光子(交母会ニュータウン支部役員) |
| 5 | 吉田　孝男 | 5－9 | 神奈川県 | 3426 | |
| 6 | 玄葉　好治 | 6－1 | 石川町 | 3159 | |
| 7 | 吉田　甲 | 6－10 | 神奈川県 | 3441 | 交通安全防犯モニター |
| 8 | 星　寛三 | 6－11 | 郡山市 | 2444 | |
| 9 | 鈴木　明定 | 11－1 | 白河市 | 3429 | |
| 10 | 星　信行 | 11－12 | 東村 | 2436 | |
| 11 | 岡部　武宜 | 12－2 | 白河市 | 2756 | |
| 12 | 市川ミドリ | 12－4 | 福島市 | 3427 | |
| 13 | 倉上　臣永 | 12－8 | 東京都 | 2447 | 友江(交母会ニュータウン支部役員) |
| 14 | 本郷　拾雄 | 17－7 | いわき市 | 3463 | |
| 15 | 瀬尾　功 | 18－10 | 東京都 | 3489 | |
| 16 | 岡部　達也 | 19－9 | 西郷村 | 2943 | |
| 17 | 臼井　清三 | 20－8 | 白河市 | 3461 | 安全協会ニュータウン支部役員 |
| 18 | 宮川　安弘 | 24－7 | 泉崎村 | 2753 | 〃 |
| 19 | 近藤　勝往 | 34－14 | 神奈川県 | 2796 | |
| 20 | 佐藤喜一郎 | 37－4 | 仙台市 | 3468 | |
| 21 | 三浦耕志朗 | 28－4 | 矢吹町 | 3439 | |
| 22 | 長久保重真 | 10－8 | 白河市 | | |

（ニュータウン自治組合のみなさん）

## 日々是好

志子田　新三郎

昨年十一月末越して来た当時十一世帯だったのが、今は二十一世帯になりました。五月三日は、ニュータウン内公園で参加者四十余名、盛大にお花見会が催されました。子供達には、野菜、お肉たっぷりの焼そば、大人はお酒、ご婦人には甘酒（商工会長の御寄附）と、盛り沢山、お忙しい中、村長さんも見えられ、皆さんと歓談し、カラオケで自慢のノド（?）を披露されました。

又、毎月第二日曜は清掃の日と決め、ニュータウン内の美化に努めることになりました。住みよい環境は自分たちの手でつくろうという自治会長さんの奉仕の姿に、私たちも共感し、日々コレ好日を過しています。

## 泉崎村

近藤　勝往

北国通信、「渡辺淳一著者」小説の中に、「雪を美しいものと見るのは、旅人の目で、雪を霊魔と見るのは、雪の中に住む人々の、実感である」、と書かれている。

小生も都会で生活をしていたころは、地方の生活は、素朴で、美しいと、旅人の考えであった。だが、昨年十一月中頃に、泉崎村に、引越し、初めての、冬を迎え寒さの厳しさを、実感した。これからも、何回、何十回と、冬を迎えることになろう、毎年家族一同で、生活の、知恵を身に付け冬の季節を、楽しいものにして行きたいものだ。

# オープン間近か

## ――ラフォーレ白河中銀ゴルフコース――

永年待望の的であった太田川ゴルフ場が完成しました。

本村西手奥に白河高原レック太田川中銀ＣＣ（18ホール）として建設が進められていたゴルフ場がこのほど完成、その名称も「ラフォーレ白河中銀ゴルフコース」と決定。

七月十二日には仮オープン今秋十月一日には正式オープンされます。この事業母である中銀マンシオン株式会社、同観光株式会社です。

この事業が完成を見たのは地元太田川部落とりわけ太田川出身の同社々長渡辺酉蔵氏の力によるもので単なる山塊を活性化に導く奥地開発の仕事は本村史にたぐいなき壮大な事業でありこの完成を遂げられた氏の功績は偉大という他はありません。

また氏は「ライフケアー泉崎」の理事長としてこの地の一角を提供し郷土の高齢化社会に役立ちたいと特別養護老人ホームの福祉施設を完成させこの四月からオープンし寝たきり老人などさっそく収容を開始、関係者から感謝されています。

これらの事業は本村史上画期的な偉業であります。

また第二期計画として来年四月以後企業研修場等を含めリゾート諸施設の建設を進めることになっており森ビルグループの集客力の高い営業ノウハウを導入しグレードアップをはかる方針といわれ今後の地域活性化に大いに期待されます。

（18ホール：本格的ゴルフコース）

## 人物紹介

（渡辺酉蔵氏）

泉崎が誇りとする渡辺酉蔵氏（太田川出身）は生来秀才と併せ力行の人であります。中央大学法学部在学中司法試験に合格、卒業後弁護士として法曹界で活躍されました。戦後、日本の住宅事情の解決に自らの力を捧げたいと中根マンシオン㈱を設立（東京・銀座）。多くのマンションビルを建設経営を続けながら、老人福祉の面から、老人福祉ホーム、特別養護老人ホームなど手広く経営しこの業界の第一人者で社会的に高い評価を集めておられます。（厚生省有料老人ホーム問題懇談会委員）

清潔で重厚な人柄と学識とがこうした事業の大成をなしとげまた福祉の心を事業面にいかんなく発揮して政府筋にも聞えの高い我村が誇る偉人であります。

## あなたも乗ってみませんか

### サラブレットに!!

今では、すっかりめずらしくなった馬（サラブレット）を二頭も所有しているのは、このほど泉崎ニュータウンに新居を構えた吉田孝男さん（三十六才）御一家。

神奈川県に居たころ近くに乗馬クラブがあり、ここで馬に親しんで以来十四、五年来の馬とのつきあいとか。

奥さんの洋子さんとは、この乗場クラブで出会われたとのこと。

「馬好きの私達は、泉崎の皆さんにも健康的で楽しいスポーツ乗馬を知ってもらい、馬にふれる喜こびを味わってほしいと思います。」

「特に、子供たちには、他のスポーツでは味わえない生き物に対するいたわりの心、そして勇気を育ててほしい。」といわれます。

馬が好きな人がいれば、ぜひ利用してもらいたいとのこと。

くわしい問い合せは〝泉崎愛馬会　吉田さんへ

ＴＥＬ　(53)三四二六

（「馬…かわいいですよ」と吉田さん）

# 防火の誓い新たに!!

桜薫る四月二十七日(日)白河市中田運動公園多目的グランドに一市一町六村の消防団が集い、春季連合検閲が実施されました。検閲は、通常点検、規律訓練、ラッパ隊ドリル、ポンプ操法、分列行進等が行なわれましたが、中でもラッパ隊のドリルにはさかんな拍手が送られていました。

(春の検閲)

# 登録式

## 泉一小少年消防クラブ

去る、五月六日(火)第一小学校少年消防クラブの登録式が行なわれました。新たに登録されたのは四年生六十六名で、荒井一男矢吹消防署長からバッヂと手帳が交付され防火の誓いを新たにしていました。アトラクションとして当村第三分団タンク車による放水訓練また白河消防本部はしご車への体験乗車及び救急車の車内見学などが行なわれました。

なお、五月二十三日第二小学校、五月三十日幼稚園でも入団式が実施されました。

# 私から実行します交通安全

## 交通教育専門員です

昭和六十一年三月三十一日付で交通指導員制度が廃止され、新たに交通教育専門員制度が四月一日付で施行され、次の方に委嘱状が交付されました。

佐川　忠(食堂経営)
泉崎字舘二十八番地

菊地吉一(農業)
北平山字堂ノ下三〇

なお、長年にわたり交通指導員を努められました大木吉三さんに村長より感謝状が手渡されました。

◇交通教育専門員とは!!

交通の安全に関する知識の普及と交通安全思想の高揚を図ることを主たる目的としています。

業務としましては、

(一) 交通安全教育活動
(二) 街頭指導及び広報活動
(三) 交通安全関係ボランティア団体の育成指導となっております。

各種団体等で交通安全教室を開催する際には、ぜひご利用下さい。

## 泉崎村交通安全母の会設立総会開催される

川崎交通安全母の会・関平交通安全母の会は、昭和四十九年に各々発足し、独自に或は協力し合いながら、交通道徳の向上と交通事故防止に貢献してきましたが、今日の交通の肥大化、運転者の多様化及び交通の混合過密化などの構造的変化から児童、生徒等の人命を守るため両交通安全母の会を統一し、組織の強化と交通安全活動の充実を図ることとしたものです。

次の方が役員となりました。

会　長　菊地美津子
副会長　兼子　春枝
副会長　小島セト子
監　事　菊地　光子
監　事　本柳　仲子
会　計　半澤　玲子

なお、五月十四日に開催されました福島県交通安全母の会連絡協議会の席上、当村の母の会長菊地美津子さんが理事に選任されました。今後の母の会の活動に大きな期待が寄せられています。

## 交通安全協会新役員決まる

去る、四月四日(金)泉崎村中央公民館において昭和六〇年度泉崎村交通安全協会総会が開催されました。

総会では、会則の改正などが審議されました。会則の改正では、昭和六十一年度から交通安全協会の会費を一世帯年額千円とすることが審議され賛成多数で承認されました。

役員改選の結果、次の方が役員に決まりました。

会　長　箭内　知道
副会長　中畑　幹雄
副会長　菊地　吉一
監　事　五十嵐重二郎
監　事　渡辺　孝雄
会　計　緑川　庄平
理　事　溝井　正寿
理　事　大森　重光
理　事　後藤　清美
理　事　遠藤　秀光
理　事　穂積　豊
理　事　荒井　好平
理　事　田崎　康水
理　事　佐川　勝利
理　事　菊地　行雄

# 稲作管理のポイント ～六月がきめ手～

## 目標生育の確保と水管理

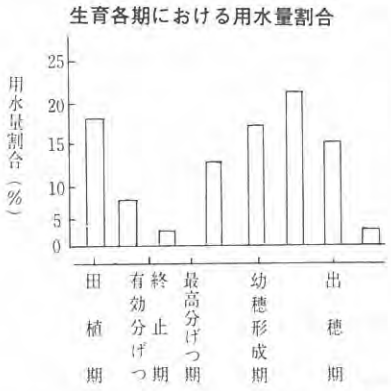
今月の管理が今月の稲のでき具合を決めるという非常に大切な時期になっています。それは六月で稲のスタイルが決まるからです。

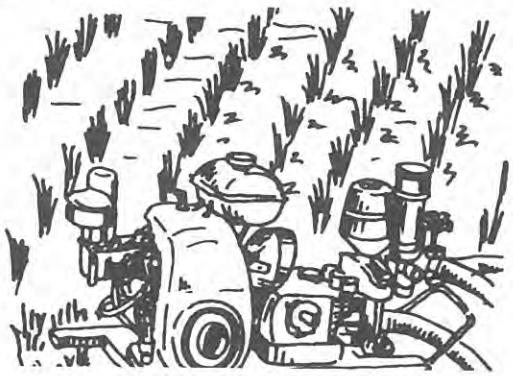
田植後の稲は分げつをはじめ七月初旬には最高分げつ期となり以後除々に茎数が減少し出穂期になります。

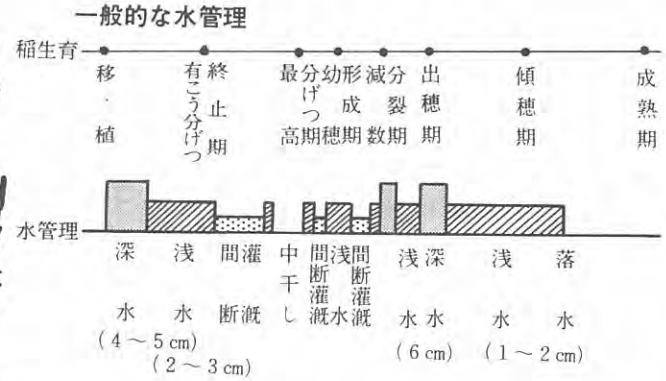
このため穂数と同数の茎が出る時期（有効分げつ決定期）の稲の素質で穂数ひいては粒数まで決まることになります。この大切な有効分げつ決定期が六月二十日～三十日頃になります。では決定期の稲はどのような姿が理想的なのでしょう。目標収量を一〇ａ当り一〇俵とすれば、葉数三枚以上の茎数が一株二〇～二十五本、しかも太い茎を確保する必要があります。またこの時期の葉色が極端に落ちていては穂肥までに追肥が必要となり濃すぎる場合は倒伏の危険性がでてきます。この様な姿の稲にすることが六月の管理のポイントになるわけですが具体的にはどうすれば良いのでしょう。水管理が決め手になります。田植後二～三日は深水にしますが以後浅水～間断かんがいとします浅水により水温を高め初期の分げつを早く確保する。六月も十日を過ぎると気温も上り土壌も還元化が進みますから間断かんがいによって土中に酸素を供結し根の健全化を進めます。

また中期除草剤の使用時期にもなりますが、薬害を出さないように稲の生育状態を考慮した散布が必要です。

このような管理で早目に茎数を確保し六月二〇日前後から中干しに入ります。分げつをとめ稈質を強化し受光体勢を良化し秋作業を容易にする目的で出穂前三十五日頃までの期間実施しその後間継かんがいで穂肥の時期まで管理します。大規模な水田が多くなったため昔のような細かな水管理はできにくくなりましたが勘どころをとらえて稲のスタイルをを良くしましょう。






## 新鮮トマト出荷

関平園芸組合（組合長 穂積一男）では今、トマトの出荷最盛期です。

組合員四名で一日四百箱～五百箱（四kg入）を東京方面に出荷しています。

約三千万円の売上を目標に六月まで出荷が続きます。

新鮮でうまいトマトづくりで消費者に喜ばれ、又村の特産品となるよう村でも期待しています。

（おいしそうですねと村長）

# お知らせ板

## 水道週間 6/1～6/7

〈水道は 暮らしを守る お母さん〉

いまや水道は、住民の健康で文化的な日常生活を支える重要な施設の一つであり、社会的・経済的な諸活動を支える上で不可欠な施設であります。

また、水はなくてはならない大切な資源です。そして、水も電気やガスと同じように、作り出すもので有限です。これからは、水も貴重な資源として、有効に、そして大切に使うようにしましょう。

この機会に水の大切さや合理的な水の使い方等を考えてみてはいかがでしょう。

なお、水道週間の広報活動としまして、泉崎村公認給水工事業者十四社の協賛により、給水栓パッキンの無料交換を左記のとおり実施いたしますので、ご希望の方は、水道課まで電話等でお申し込みください。

記

一、申込期間　六月一日から六日まで。

二、交換実施期日　六月七日

三、パッキン交換費のみ無料です。その他の修理は有料となります。

## 児童手当を受けておられる皆さん

### 六月は「現況届」の提出期間です

児童手当または特例給付を受けている方は、六月一日から六月三十日までの間に「現況届」を提出していただくことになっています。

これは現在、支給を受けている方の前年の所得、養育の状況などを届けてもらうものです。この届け出は、引き続き手当を受けられるかどうかを決める大切なものです。

引き続き受けられる資格があっても「現況届」を提出しないと、六月分からの手当を受給できなくなりますのでご注意ください。

### 法の改正で二人目のお子さんも対象に

今年の六月一日から、児童手当法が改正され、二人目のお子さんにも、手当が支給されることとなりました。ただし、二人目のお子さんは、昭和五十九年六月二日以後に生まれたお子さんに限られます。

現在、児童手当または特例給付を受けている方で、二人目のお子さんがその対象となる方は、「現況届」の前に「増額改定請求書」を提出してください。月額二千五百円の児童手当が増額されます。ただし「増額改定請求書」を提出しないと、六月から増額分はでませんので、必ず提出してください。

その他わからないことがありましたら、村役場の窓口でお問い合わせください。

## 昭和六十年度泉崎村学校給食センター決算報告

この決算書は去る四月十四日の泉崎村学校給食センター運営協議会の総会において、認定されております。

泉崎村学校給食センター　運営協議会事務局

**昭和60年度　収支決算書**（単位円）

収入総額……40,686,286
支出総額……40,676,940
差引残額……9,346

**内　訳**

**1.収入の部**

| 科　目 | 決算額 | 予算額 | 比較増減 | 説　明 |
|---|---|---|---|---|
| 給食費徴収額 | 40,664,859 | 40,925,290 | △ 260,431 | 泉崎一小15,565,119<br>泉崎二小 9,199,588<br>泉崎 中 10,319,746<br>幼 稚 園 5,290,585<br>給食センター289,821<br>計 40,664,859 |
| 預金利子 | 15,742 | 20,000 | △ 4,258 | |
| 過年度繰越金 | 5,685 | 115,285 | △ 109,600 | |
| 計 | 40,686,286 | 41,060,575 | △ 379,974 | |

**2.支出の部**

| 科　目 | 決算額 | 予算額 | 比較増減 | 説　明 |
|---|---|---|---|---|
| 食材料購入費 | 40,676,940 | 40,925,290 | △ 248,350 | パ　ン 2,663,408<br>米　飯 4,323,471<br>牛　乳 7,016,392<br>一般物資20,953,733<br>野菜果物 5,719,936<br>計 40,676,940 |
| 次年度繰越金 | 9,346 | 0 | | |
| 計 | 40,686,286 | | | |

**3.未収金**　301,740（内150,140が、4月15日現在納入済み）

## 用水路にご注意

現在農業用水路は通水されておりますので、附近を通行されるときは十分気をつけましょう。

# 健康教室(Ⅱ)

## 治療医学から予防医学へ

泉崎村立病院長　成沢俊雄

前回は健康を守るためには食・飲・動・眠の基本的な生活行為を良い習慣とすることが大切であることを学びました。

今回は更に健康の維持、増進のために私達が考えなければならないこと、つまり病気の予防についてふれてみます。これは予防医学と言われるものですが、これからは各人が勉強して、自分の健康は自分で守ると言う自覚が必要な社会になると思います。そのためにも予防の必要性を是非知っていただきたいと思います。

さて予防と言う考え方を単に病気にならないためと言うことから、もう少し広く、健康が害された時の悩みをも防ぐことと言うようにしますと次の５つの段階が考えられます。

(1) 健康増進。これはますます健康に、つまり普通の健康人をより健康にしようと言う考え方

(2) 病気の原因が明らかなものに対してはその原因をとり除くか、それに近づかないようにする。

(3) 健康チェックをして、健康の障害が起こったら、小さい障害の間に治してゆく。

(4) 病気になった場合、早く適切な治療をうける。

(5) リハビリテーション、病気の治療をうけても、健康障害が全てが必ずしも全部なくならない場合でも、その人に残った体力をできるだけ十分に使えるように力を貸してあげる。本人又家族の悩みを予防してあげる。

以上５つの段階のうち第１・第２段階は第１次予防。第３、第４段階は第２次予防、第５段階は第３次予防と言うように考えられております。

これからの医学は治療医学から予防医学へと大きく変って行くと考えられます。このためには健康教育、各人が健康について勉強して行く必要性が大きくなってきます。

(成沢院長：講演)

# 2001年……村立病院は!!

## 高令化社会と病院…

２１世紀を迎えるに当たっての一つの条件として、人口の高令化、高令化社会の到来があります。

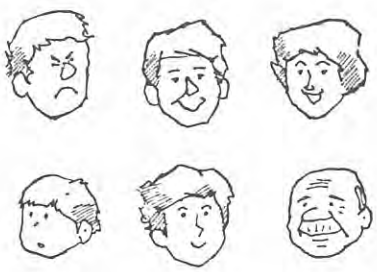
高令化についての問題は、老人がどういうふうに生き、そして人生を終ってゆくか、何に幸せがあるかという基本的な問題を踏まえて考えてゆかなければならないと思います。

核家族が深刻になり家庭の破壊が多くなり心のよりどころをなくした老人が多くなってくると思います。

そのために病院として、訪問看護、在宅看護が重要になってきます。最も重要なことは私たち病院職員真心をこめて患者さんに接してゆくことだと思います。

又２１世紀の高令者（現在の３０～４０才台）は、頭脳ベースになり得る人々であり「幸福の10分の９は健康にあり」の如くこの人々が末永く健康でいることがいかに本人や家族にとって幸せであり、村にとっても強い力の源であるかを強く認識しなければなりません。

又私たち医療職員も高令化社会に対応するためにも患者や家族とより人間的に接触し、もっと繊細で人間的で柔軟で心あたたまる医療を提供しつづけたいと思います。



# 糖尿病・肥満

## 肥満は病気のはじまり

代表的な成人病の一つに糖尿病があげられます。食生活の欧米化や、合理化などが肥満をもたらし、それが糖尿病、高血圧に関連していきます。特に食事療法が重要とされる糖尿病の予防としての二つの柱は、

(1) 適正なエネルギーを摂る事。

(2) 栄養のバランスをとる事です。

具体的な食品の選び方は、第Ⅰ群　牛乳、卵、チーズなどを適量に食べますが生クリームや濃厚なチーズは避けましょう。

第Ⅱ群　白身魚、鶏肉、大豆製品はたっぷり食べ、ただし、高血圧の人は練製品、コレステロール値の高い人は、イカ、タコ貝類をひかえます。

第Ⅲ群　野菜、果物。特に緑黄色野菜は一日100gを下まわらないで、合せて450g～550gは食べるようにします。果物の果糖は中性脂肪に変りやすく肥満につながりますので、食べすぎない事です。

第Ⅳ群　御飯、麺、パン類は、特に気をつけなければならない食品群。

各個人の許容範囲の中で、極力少なめに摂りましょう。

以上四つの食品群をバランス良く組み合せた上で、調理方法の工夫をプラスさせ、ゆっくりかんで、一日三食、適量に食べましょう。

# フレッシュさん紹介

## 臨床検査技師　室　義雄

最近、検査づけという言葉がマスコミに取り挙げられていますが、臨床検査に携わってきた私達からみれば、検査づけという言葉はあまり好ましくないと思います。なぜなら検査は、診断、治療、予後の判定に最も多くの情報を医師に提供しているからです。

現在、検査室は二名、男一名、女一名で構成しており、すべての業務を検査しております。

検査項目は、大別して血液学的検査、生化学的検査、血清学的検査、細菌学検査、一般検尿、便検査、生理学的検査と分けて検査しております。

随時検査物が提出され次第その日のうちに検査し、病理組織（細胞診）とRI検査は、外注検査で対処しております。

最後に、病院職員が一体となり泉崎村の地域住民に対し、公的病院としての機能を果たしていることと確信して職場紹介とします。

（検査室…）

## 看護婦　菊地　久子さん

◆看護婦になった動機は

高校卒業後病院関係の職につき仕事をしていました。まわりの勧めで思いきって入学試験を受けそれから二年間看護婦の資格を取りたくて頑張りました。大変やりがいのある仕事ですね。

◆日頃心がけている事は

やさしさと思いやりのあるそして熟練した技術を身につけ患者さんに接していきたいですね。

◆患者さんに接しられて

患者さんにはいろいろな患者さんがいると思います。今日は気分がいいんだなー今日はどうしたのかなー人間生きていくには、毎日同じではありません。

私達に大切な事は患者さんとのコミュニケーションが大事だと思います。

◆看護婦になって

うれしかった事は

まわりのはげましで卒業し資格試験に合格し自分が出来る範囲で患者さんの力になってあげられる事です。

◆患者さんについて

患者さんには明るい患者さん、さみしい患者さん、いろいろな思いで入院通院していると思います。それを少しでも考え思ってあげたいと思います。

◆今後の抱負について

まずは自分が健康でなければ看護が出来ませんので健康管理に注意し、身近な看護ベッドサイドの看護を心がけてゆきたいと思います。

――小中学生「家庭の日作文コンクール」優秀作品紹介――

# 「家庭の日」

泉崎中学校三年　菊地英一

僕の家は農家なので、家族は学校から帰ってくれば、だいたいそろっているので、家庭内のコミュニケーションは、よい方だと思っています。

だから第三日曜日「家庭の日」といっても僕の家は、毎日が「家庭の日」のようです。

「家庭の日」と言っても、その意味の理解は、人それぞれちがうと思いますが、だいたい「家庭の日」といえば、家族がそろって話し合ったりわらったり、自分の悩みなどを話し合って解決する、そんなことをする日だとみんな想像すると僕は思います。

僕の家は、それほどではないけれど、明るい家庭だと思っています。

でも、良い所だけではありません。家庭内でもだいぶいろいろな問題があります。

例えば、お父さんが、朝に弱くて起きるのがとてもおそい、なども問題です。僕も、朝には弱いけど、お父さんほどではありません。朝仕事をするというのに、いくら大きな声をだして「お父さん起きな」とお母さんが言っても、「わかった、今起きる」といったと思うとまた寝てしまって、いつも同じことのくり返しできりがなくて、とても苦ろうしています。

それから僕の兄弟の中にも問題はあります。僕達は、三人兄弟で、僕が長男で、一つ年下の弟と、小学二年生の妹がいますが、いつもけんかをしてばかりで、いつもお母さんにおこられています。

例にあげた問題の他にもいろいろと問題はありますが、このような所を考えていくと、家庭内のコミュニケーションが良いとは思えません。

でも、ちがいます。僕達兄弟にしても―、けんかをしていない時はとても仲がよくて明るくとても良い雰囲気です。それにけんかといっても、なぐりあいのけんかじゃなくて、半分、あそびのような、ただの口げんかです。

お父さんも、朝には、弱いけど、夜の仕事になると人がかわったように、朝とは逆になって、お母さんが「終わりにしよう」と言っても、聞こえないように、一生懸命で、なかなかやめません。

このように、悪い所があれば、逆にそれ以上に良い所があるので、僕は、短所が少しぐらいあっても、このままでもいいなと思って毎日を過ごしています。

「家庭の日」といえば、「家族が仲よくしなければならない」と考えるのではなくて、毎日が、「家庭の日」のように、家族が仲の良い、明るい家庭であれば、第三日曜日「家庭の日」というのは、なくてもいいのではないかと思いました。

## 家庭教育ワンポイントアドバイス

### 「子どもは家の王様ではない」

「子どもの日」を「こどもに合せない一日」にしてはどうか、という提案が、新聞に載っていました。

家庭生活が、子ども中心主義になっているのは、いまの世間の風潮なのでしょうか。

とにかく、子どもの意見や希望を通してやることは、いいことだ、ということになっているようです。とすると、この新聞の提案は、頂門の一針というべきでしょう。

子どもを王様にしている家庭生活は、子どものエゴイズムを助長する結果になりかねません。子どもを大切にするということは、子どもに媚びることとは異なります。

曽野綾子さんは、一人息子の太郎さんが、小学三年生になった時、テレビを見ることを禁じました。太郎君は、「テレビを見てない子どもなんて、どこにもいないぜ。」と、大声で叫んで反抗したそうです。が、曽野さんは、「ここは、親のうちです。親の趣味に従いなさい。」と、厳然と言い放ちました。

家庭教育の肝腎なところはどこか、を考えさせられる話ではないでしょうか。

（泉崎村社会教育指導員　河越良平）

# 随想

## 村長　海上博之

まさに婦人の存在は大きく重い。

### ＝婦人の社会的役割に思う＝

婦人は家族の健康管理、家計のやりくり、地域との共同生活の役割、子供や隣人どうしの触れあい、又、日常生活の絆を通して地域を支える中心である。従って、健康な暮しを求める立場から種々の行動を起していく婦人の運動はまことに価値の高いものであると思う。こうした運動の原点で暮しを支える担い手は婦人なのだという自負をまず婦人自身燃やしてほしいと思う。

男性が仕事で地域、集落から離れ、夜だけ地域の人であるのに反し、とりわけ主婦は一日中地域で暮らす。地域に生活共同社会の連帯をつくる面で婦人の果す役割は大きい。村づくりに、い課題として考えるべきではないだろうか。

### ＝福祉の担い手＝

いま地域福祉がさかんに叫ばれているところであるが特別養護老人ホーム等施設福祉と並んでこれからの地域社会に強く求められるところだ。

障害者、老人のいる家庭は九割以上が婦人の面倒になっている。こうした家庭の心のつながりの中に介護を担う者の励ましと明るさを守る必要がある。「ねたきり」をかかえる家庭の深刻な悩みは社会の力によって、地域の力によって解決の手助けをしてゆくべきであろう。これが地域福祉確立への道なのだ。これからの真の地域福祉は婦人ぬきには考えられないが、とりわけコミュニティと福祉という立場から婦人が目指す新しい課題として考えるべきではないだろうか。

### ＝これからの婦人の使命＝

忙しい時代であればこそ忙しい生活に押し流されない自分をつくることが大事になってくる。本を読み、話し合いをし、皆んなで物事を考える機会をつくることがこれからの婦人には必要なことだと思う。又、政治の学習、政治への関心、そして婦人をとおしての政治と地域問題の解決につながっていくような力をつくっておくべきではないか。

地域（部落、集落）をよくしようとする運動が、また新しい生活を目指す運動が婦人の自主的な高まりの中で大きな力となって動き出すことこそが、これからの婦人また婦人団体に求められる使命ではないだろうか。

# 思いやる心

## 地域社会とボランティア

### 三人の少女が積み上げた五十段の石段

群馬県榛名山麓にある精神薄弱者施設〝はるな郷〟の前山に五十段を数える石段があります。

今年の一月十五日「成人の日」のことです。この石の階段の前で、晴着姿の娘さんを囲んで記念写真を撮っている親子連れがありました。何の記念か、どうやら石段の横に建っている石碑にその理由が秘められている様子です。石碑には「厚明愛」という文字が彫られています。この三文字は、三人の女性の名の頭文字で、その下に昭和五十九年八月十日と刻まれています。今年二十歳となった晴着姿の娘さんは「厚子」といい、この石碑の主人公の一人であったのです。

厚子さんは、石段を見上げ二年前のことを懐かしく追憶していました――。

三人娘が「はるな郷」を訪ね、一週間のボランティア活動を行ったのは、二年前の夏でした。三人は施設職員のMさんの指導を受けて、けもの道を一間の幅に拓きました。そして三十キロのブロックをセメントで固定しながら積み上げ、五十段の石段を四日間で完成させたのでした。炎天下のことです。大の男も及ばないその快挙は、まさに奇跡のような出来ごとでした。

厚子さんは「私が大人になったのは、二年前のこの日です。この日、私は人生のどんな困難でも耐えられる自信を得ました」と語っています。

厚子さんたちの快挙は、純粋でしかも優しいちえおくれの人たちとの初めての出会いや、指導者Mさんの人生観とのめぐり合いに共感してなされたことです。

これまで自分の知らなかった人生と出合うことが、こんなにも青少年を奮起させるものかと感心します。裏を返していえば、それほど今の青少年は、日常生活の中で、もう一つの人生と出合う機会が少なくなっているのではないでしょうか。「可愛い子どもには旅をさせろ」といいます。青少年に「もう一つの人生と出合う旅」をさせてやりたいものです。

# 高額療養費自己負担額引き上げ
# ５万１千円➧５万４千円

―高額療養費の
自己負担額が
引き上げられます―

医療費の自己負担額が一定以上になった場合、国保からその超えた分のお金が払いもどされる制度（高額療養費制度）がありますが、その自己負担の限度額が５月１日から５万４千円に引き上げられます。ただし、低所得者（住民税非課税世帯）については３万円のままです。

## どんな場合に支給されるか

### ＊１ヵ月５万４千円以上の場合

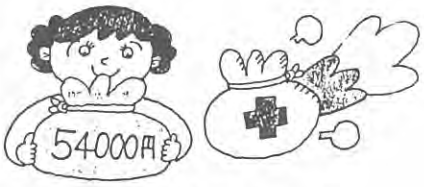
医療費の自己負担額が、１人１ヵ年、１つの病院・診療所について5万4千円（低所得者は３万円）を超えた場合、その超えた分は全額あとから払いもどされます。

### ＊１ヵ月３万円以上が２回以上の場合

一つの世帯で、１ヵ月に３万円（低所得者は２万１千円）以上の医療費の支払いが２回以上ある場合は、合算して５万４千円（低所得者は３万円）を超えた分は全額、あとから払いもどされます。

### ＊年４回以上の世帯

１年間に同一世帯で、４回以上の高額療養費の支給があった場合、４回目からは自己負担額が３万円（低所得者は２万１千円）を超えた額が払いもどされます。




### ＊長期療養を要する病気

高額な治療を長期間うけなければならない病気（血友病と人工透析が必要な慢性じん不全）については、高額療養費の支給対象額は１万円を超える額となります。

この場合、役場住民課窓口で「特定疾病療養受療証」の交付を受けて、病院の窓口で提示すると月１万円の支払いですみます。

## 自己負担額計算の基準

**自己負担額５万４千円の計算の基準は次の通りです**

### ✣暦月によって計算

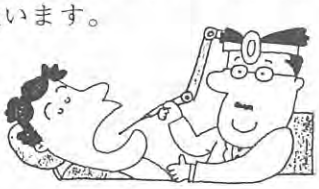
１ヵ月というのは、暦の上で月の１日から月末までのことです。

### ✣病院・診療所ごとに計算

たとえば、甲の病院と乙の病院へ同時にかかっていて、自己負担分として、甲へ６万円、乙へ２万円を支払った場合は、甲の分については６千円支給されますが、乙の分については支給されません。

### ✣歯科は別

一つの病院・診療所に、内科などの科と歯科がある場合、歯科は、別の病院または診療所として扱います。



### ✣総合病院

総合病院の各診療科は、別の病院・診療所として扱います。

ただし、総合病院の入院患者が他の科の診療を受けたときは合算されます。(そのときでも歯科は別)

### ✣入院と通院

一つの病院・診療所でも、入院と通院は別に扱い、合算しません。

### ✣差額ベッドはど

保険診療の対象とならない差額ベット代や自由診療の場合の歯科の医療費などは、ここでいう自己負担に入りませんから、ご注意ください。

# スポーツしよう!!

## 「海上杯中学生バスケットボール大会」

第二回海上博之杯中学生バスケットボール大会は五月三日、四日の両日、農業者トレーニングセンターと泉崎第二小学校体育館で開かれました。県外から宮城の利府中や栃木の一条中など男女十二チームが参加しリーグ戦で優勝が争われました。それぞれが県の上位チームの為熱戦が展開され、男子は松陵中、女子は一条中がともに全勝で優勝しました。

成績は次の通り

男子、一位：松陵中　二位：白河二中
女子、一位：一条中　二位：松陵中

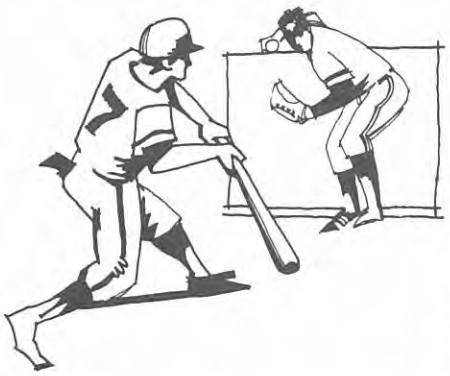
◎優秀選手賞

男子・木野内　悟、溝井　正行
女子・中野目明美、北沢　明美

泉崎建設協力会や郷新聞店より協賛がありました心より感謝申し上げます。

## 関和久がBブロック優勝

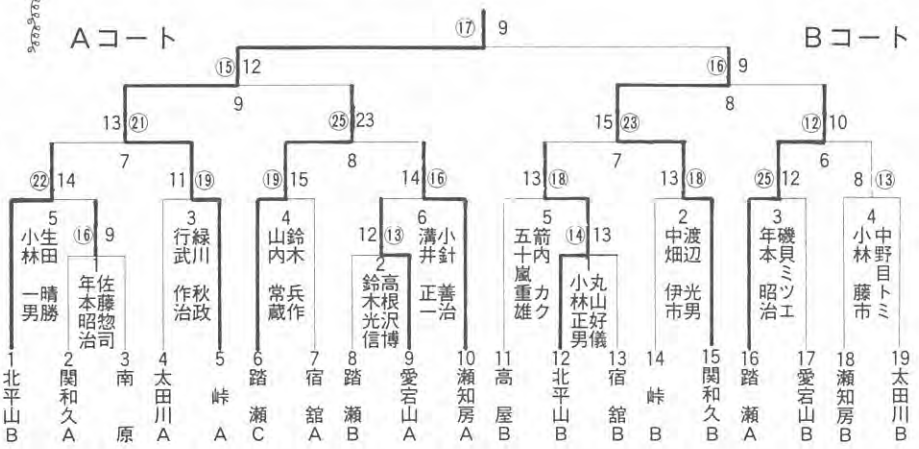
第四回青少年健全育成ソフトボール春季大会が五月三日中島村農村環境改善センターグラウンドで開催されました。白河地方八市町村の小学生三十八チームが参加し、A・Bブロックに分かれて行われました。泉崎村からは五チームが参加、Bブロックでは関和久が優勝、Aブロックは太田川が三位に入賞し大健闘しました。



## 第六回村長杯ゲートボール大会盛会

去る五月六日、環境改善センターコートにおいて盛大に行われ、各チームとも技術が向上し接戦のうちに終了しました。結果は下記の通りです。

優　勝：峠A
準優勝：関和久B



（おめでとう関和久チーム）

（ゲートボール）

（海上杯バスケットボール大会）

# 今月の行事

## —中央公民館—

1日㊐ 支部対抗ソフトボール大会・家庭バレーボール大会
2日㊊ 英語教室(毎週月)
ヨガ教室(毎週月夜)
3日㊋ 婦人学級(手芸)
4日㊍ 議長杯ゲートボール大会(環境改善センター)
5日㊎ 青年教室(毎週木)
英語教室(毎週木)
6日㊏ 舞踊教室(毎週金)
7日㊐ 皐月展示会(環境改善センター)9日㊊まで
8日㊐ 支部対抗野球大会
世代間交流いずみ学級開講式
10日㊋ 婦人学級(生花)
14日㊏ 白ばら会青年キャラバン隊交歓研修会・婦人学級(音楽)
15日㊐ いずみ学級学習会
16日㊊ 移動図書館おおぞら号巡回(東地区)
17日㊋ 婦人学級(手芸)
18日㊌ 書道会例会
21日㊏ ペンクラブ例会
22日㊐ さなぶり大会(老人福祉センター)、スポーツ少年団ソフトボール県南地区大会
24日㊋ 生花教室
26日㊍ 婦人学級(全体)
27日㊏ 高砂学級(クラブ活動)
28日㊏ 婦人学級(音楽)
29日㊐ 村長杯バレーボール大会
30日㊊ 移動図書館おおぞら号巡回(西地区)

## —保育所—

1日㊐ 衣替え
4日㊌ 歯の衛生デー
4日㊌・18日㊌ おべんとうの日
13日㊎ はみがき指導
20日㊐ お誕生会
25日㊌ 避難訓練(火災)・職員会議
25日㊌～27日㊏ 身体測定

## —幼稚園—

2日㊊ ぎょう中卵再検査
11日㊌～13日㊎ 身体測定
15日㊐ 父親保育参観日、及び第二回家庭教育学級
18日㊌ 日本脳災予防注射
20日㊏ 誕生会
21日㊐ 防火ぬりえ会

## —泉崎一小—

2日㊊ プール開き
4日㊌ 歯の愛護教室
6日㊎ 全校絵を描く会
9日㊊ 集会活動(勤労生産)
12日㊍ 委員会活動(奉仕)
19日㊍ 日本脳災
21日㊏ 方部安全集会(交通安全)
24日㊋～26日㊍ 身体測定
低・中・高学年

## —泉崎二小—

4日㊌ 緑化活動
6日㊎ 虫歯予防学習
18日㊌ 映画教室
日本脳災予防接種
19日㊍ 日脳予防接種
20日㊎ 映画教室
28日㊏～30日㊊ 期末テスト

## —泉崎中学校—

2日㊊ 中間テスト
11日㊌～12日㊍ 郡市中体連総合大会

# おいわい おめでた おくやみ

## □結婚おめでとうございます。

新郎・新婦　住所
白岩　富男　踏瀬字踏瀬三番地
　道子
飛知和　茂　関和久字下原六番地
　郁子
木野内　高　北平山字山寺五番地の二
　千秋
小林　和彦　泉崎字館百十三番地の一
　信子
川和田好男　北平山字寺後七番地
　正子
大塚　克己　関和久字関和神社十五の三
　由美
藤田　久男　泉崎字小林五十四番地
　玲子

## □出産おめでとうございます。

お子様名　父名
北平山字山寺七十番地
穂積　恵美　徳雄
泉崎字寄井前八十五番地
大野　しおり　伸夫
泉崎字都橋山十番地
小林　徹　昭光

## ■謹しんでお悔み申し上げます。

関和久字下町四十番地
深澤　明　五十五歳
泉崎字長峯二番地の五十五
坂本　輝弥　八十一歳
泉崎字寄井四十七番地の二
本多　キヨノ　七十歳